

中原消防団  
広報誌  
第29号

発行 令和2年2月  
題字 中田 隆 氏

# 翔太



## 令和2年中原地区消防出初式開催 「火災ゼロ 目指す心に 金メダル」

令和2年消防出初式統一標語

### 年頭の挨拶



中原消防団  
団長 布施 行雄

新年あけましておめでとうございます。令和最初の正月を迎え皆さんが幸多き年である事を祈念致します。

1月12日(日)の中原地区消防出初式は好天に恵まれ、盛大に挙行出来ました事を感謝申し上げます。

昨年の台風19号の影響を受けて屋内での開催となりましたが、消防署員、消防団員をはじめ多数の参加部隊による分列行進に続き、「神崎順&10カラツツ」のミニレビューと平間幼稚園幼年消防クラブによる演技が華を添えて頂きました。



中原消防署  
署長 石井 博道

新年あけましておめでとうございます。令和2年の輝かしい新春を迎え、消防団員とご家族の皆様にお祝いを申し上げますと共に、令和最初の年となりますこの一年が皆様にとって幸多き年であります事を祈り申し上げます。

さて、1月12日(日)に開催されました新春恒例の中原地区消防出初式には、永山地区長をはじめ、たくさんのお来賓と区民の皆様をお迎えし、盛大に挙行できました事を心より感謝申し上げます。

最後に青空に向けて消防部隊の一斉放水が行われると観覧の皆様から大きな拍手が湧きました。

昨年は台風による風水害が発生し、中原区にも甚大な被害が発生しました。中原消防団も全員態勢で災害対応に当たり、避難誘導、排水作業に対処し、結果死者も無く、台風は通過しました。そして翌日から冠水箇所の洗い流しに着手し、粉塵災害の予防作業活動を行いました。各分団一丸となつて事に対処し、区民の期待に応える行動を取つたと自負しております。

地球温暖化により、今後益々予期せぬ災害が発生する可能性が高くなつております。様々な事態に対応すべく消防団も装備の充実を図り、一層の能力アップに務めていく所存であります。

また、本年1月21日(火)に住吉分団市ノ坪班器具置場が老朽化の為、木月4丁目に移転し、名称も「住吉東器具置場」と改称し運用を開始しました。住吉神社の神職による厳かな安全祈願を

今年の出初式は、昨年10月の台風19号の被害により開催場所を布施団長に相談の上で急遽とどろきアリーナの2階体育室へ変更し、実施することとなりました。勝手の違う中での実施でありましたので団員の皆様には戸惑うところも多々あったことと思いますが、皆様の一一致団結した運営のおかげをもちまして無事に終えることが出来ました。この紙面をお借りして中原消防団の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年は風水害が全国的に際立った年でありました。川崎市では大規模な風水害はこしばらく有りませんでした。が、昨年9月の台風15号は暴風による被害が多数発生しました。続いて、台風19号では市内全域で豪雨による大きな被害を受けました。被災しました市民の皆様と団員の皆様にも心からお見舞い申し上げます。

受けた後、鳥海分団長による落成祝賀会が開催され、門出を祝いました。令和新年にめでたく開所出来ました事は、偏に消防局をはじめ中原消防署、町内会等、関係各位様の協力賜と存じ、改めて感謝申し上げます。

この「住吉東器具置場」は大きな地震にも耐えられる構造で、2階は作戦会議が出来るよう、居住性に優れた造作となりました。長時間に及ぶ警戒活動も負担が軽減されるものと思われま

す。元住吉駅にも近く、綱島街道や尻手黒川線に出やすく、出場が早くなります。よつて災害対応能力を高め、安心安全に繋がると思われます。今後益々の中原消防団・住吉分団の活躍に御期待下さい。今年度は2020東京オリンピック・パラリンピック開催の年です。本大会に向けて中原消防団も万全の警備体制に協力する所存であります。御期待に応えられるよう努力致します。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

今回の台風は海上で成長しながら、とても大きな勢力で関東を直撃するコースを進みました。今後このようなケースがあるのではないかと言われています。地震と風水害等の自然災害はどれも避けられない地勢にあります。警察・消防・区役所の3行政機関の連携で中原区の安全と安心を「MEZASHI(メザシ)」として中原消防団と消防署が力を合わせる共に地域住民の皆様、中原防火協会、中原消防研究会、中原消防ボランティア委員会等が一体となり、抜かりない体制を築き中原区の安全の確保を図つて参りたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

結びに、中原消防団の発展と皆様の御活躍を祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。



# 令和2年中原地区消防出初式

令和2年1月12日(日)  
とどろきアリーナ&催し物広場



消防関係団体の表彰



とどろきアリーナ体育室で開式



分列行進（参加部隊の紹介）



かわさき産業親善大使・神崎順と 10carats の演技

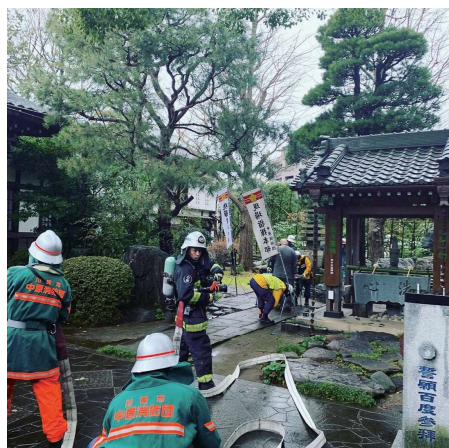


一斉放水（等々力緑地催し物広場）



演技を終えた園児に記念品を贈呈

# 文化財防火デー合同消防訓練



令和2年1月26日(日)、下小田中5丁目の全龍寺にて第66回文化財防火デーに伴う合同消防訓練が行われました。

この訓練は中原消防署管内に所在する市指定歴史記念物を火災から保護すると共に、文化財関係者及び文化財施設周辺地域の住民に対して防火意識の高揚を図ることを目的としています。

当日は町会（消化ホースキット使用）、大戸分団、中原消防署が参加本堂から出火して川崎市歴史記念物である石造小林正利坐像に被害が及んだとの想定のもと、初期消火活動、延焼防止活動の任務を受け訓練しました。

地域住民の皆様と共に貴重な文化財の保護の大切さを体験しました。

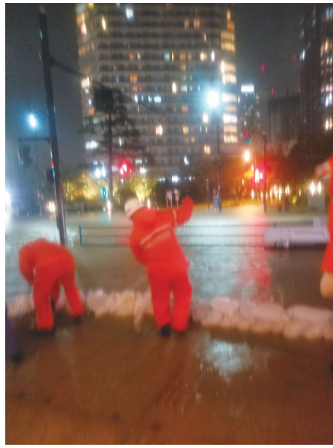
（大戸分団 市川部長）



# 台風19号による災害に対応して

昨年10月、関東地方を直撃する台風19号が、私達の住む中原区にも多くの被害を残しました。

我々消防団は、河川の氾濫を想定しての避難誘導活動、その後、各地区での出動・動員要請に対し、各分団で手分けをし、救助活動、排水作業に対応しました。



一部の地域では、大変な浸水被害になり、翌日から汚染泥撤去、洗浄作業を行いました。



我々消防団もこの災害の経験を活かして、どんな事態にも対応出来る様、より一層の訓練を重ねてまいります。



水防訓練（土のう作成・積み方）

そして、地域の方々にも自主防災訓練等への参加をさらに強くお願いさせていただきます。

## 【丸子分団の対応】

多摩沿線道路多摩保育園付近にあります山王排水樋管は、多摩川の記録的増水により内水氾濫と併せて河川からの土砂の逆流により、周辺地域では甚大な浸水被害が発生しました。

その地域を管轄する丸子分団は、強い勢力のまま接近する台風第19号に備えて、10月12日正午前より車両巡回による警戒の呼び掛けから活動が始まりました。同日午後6時、団員全員に招集がかかり、器具置場に参集しました。その後、団本部より「上丸子山王町地区で既に浸水が発生している。すぐに警備要員を送ってほしい。」との指令。その後、車いすで生活されている障害者をお持ちの家族の方から通報があり、「家に水が入ってきそうなので車いすの家族を2階に上げてほしい。」など次々と緊急対応の指令・要請が入りました。

日付が変わり翌朝、変わり果てた浸水地域の被害を目の当たりにし、丸子分団として何が出来るかを検討した結果、道路に堆積している泥土を消火栓の水を使って洗い流すこととなり、被災現場に向かいました。水だけでは泥は流れず、デッキブラシでアスファルトを擦り、水切りワイパーで側溝に流し入れる作業を数日間行いました。蛇口のホースではなかなか泥は流せなかつたので、被災された方々より感謝の言葉を随分と頂きました。（丸子分団 松川班長）

## 女性消防団員等活性化研修

令和2年2月2日（日）、神奈川県消防学校（厚木市）にて、消防団員特別研修『女性消防団員等活性化研修』に田口班長、角団員と共に参加致しました。

水害対応訓練では、土のう作成・積み方。ゴム製ボートの乗り方・操作方法を学びました。続いてチェーンソーの取扱訓練を行い、丸太を切断しました。訓練中は常に身の安全を考慮して、行動することが大事だと教わりました。そして、安全に救助する為に訓練を重ねることが必要だと感じました。

講義では、女性だけの消防団が結成されたり、女性だけの操法大会が行われている等のお話があり、女性の活動が活発となっている様子がわかりました。グループ情報交換では、他の消防団の活動の様子を聞くことが出来、とても参考になり、励みにもなりました。

（本部大原団員）



修了証を持って（左より）角団員、田口班長、大原団員

# 新入団員の紹介

- ① 生年月日 ② 職業 ③ 入団のきっかけ
- ④ 抱負 ⑤ 趣味・その他



中原分団  
たにぐち けい  
谷口 慶

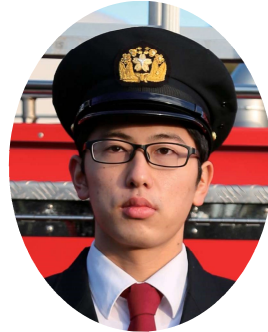
- ① S54年10月4日 ② 会社員
- ③ 学生時代の友人の紹介
- ④ 地域に少しでも貢献出来たらと思っています。
- ⑤ スキー、スポーツ観戦



中原分団  
やました ゆうだい  
山下 雄大

- ① S61年9月26日 ② 県立高校教諭
- ③ 台風19号の際に「地域のために、自分に出来る事はないか」と思いました。その時、ふと消防団が頭に浮かびました。
- ④ 「備えること」が大切だと思っています。そして、災害時にしっかりと役割を果たせるよう訓練を重ねたいと思います。家族や地域の方々を全力で守ります。
- ⑤ 数学を教えています。本を読んだり、吹奏楽公演も好きです。野球、ランニング、ゴルフ、サーフィン、山行等々、

体を動かすと気持ちがスッキリします。今年はフルマラソン完走を目標としています。



住吉分団  
さとう みちと  
佐藤 光知人

- ① H7年5月7日 ② フリーター
- ③ 消防職を希望しているため、消防活動を行える消防団へ入団しようと思いました。
- ④ 消防団活動を通して、地域の防火・防災力の向上と、自分と同じように新たな消防団員を増やす事が出来るように防災訓練などの際に、団員を増やす取り組みを行っていきたいと思います。

## 消防団に入ろう

ご存知ですか？

### 『学生消防団員活動認証制度』

学生さんの活動は社会に高く評価されます。

入団申込はインターネットでも出来ます。



## 住吉分団新器具置場



住吉分団受持区域の東側の活動拠点としてあった市ノ坪班器具置場が、1月21日(火)に木月4丁目へ移転し運用を開始しました。

以前の器具置場は新幹線高架下にあり、延べ床面積が市内消防団最小の器具置場でした。新器具置場の「住吉東器具置場」(新名称)は2階建て、消防団員の要望を取り込んで頂いた素晴らしい施設となりました。中原消防団全体で有効活用出来るよう考えています。

これからも「地域に根ざした消防団」となるよう活動して参りますので、どうぞよろしくお願致します。

## おめでとうございます

### 叙勲

元・中原分団分団長の大家義春様が、令和元年秋の叙勲において瑞宝単光章受章の榮に浴されました。

## 消防大会のお知らせ

日時.. 令和2年5月31日(日)  
午前10時~12時

場所.. 等々力緑地催し物広場  
中原区地域別5つの分団対抗で日頃の訓練成果を披露致します。ぜひお越しください。



### 編集後記

令和になって初めての初式も無事開催され、今年も地域の防火・防災の為に活動して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

発行責任者 布施行雄  
編集 中原消防団広報部

- 広報部長 加藤讓司
- 中原分団 遠藤卓弥 ・ 小川敏央
  - 大戸分団 原 清郊 ・ 内田 実
  - 住吉分団 田口眞弓 ・ 鈴木正基
  - 玉川分団 長谷川正美 ・ 野口恭之
  - 丸子分団 松川正二郎 ・ 山本喜道